

「伝える」だけでなく 「伝える」情報発信へ

私たちが行政が発信する情報は、そのすべてが市民の皆さんの生活に直結する大切なものです。市では、その情報が必要とする方に受け取っていただけるよう、ホームページのほか、広報紙やフェイスブックなど、さまざまなツールを使って、情報をお届けしています。



苫小牧市総合政策部
政策推進室長

木村 淳

今回、利用する人や環境を選ばず、誰もが使いやすいホームページを目指してリニューアルを行いました。これは、ただ情報を投げかけて「伝える」のではなく、それぞれの方に合わせた「伝える」発信をするための第一歩だと考えています。

そのためには、皆さんが市に何を求めているか、どんなことに関心があるかを把握しなければなりません。その足がかりとして、来年度の市政レポーターのテーマを「情報発信」としました。市民の皆さんの生の意見を聞き、それを生かした質の高い情報発信を行うことを、市役所全体で考え、取り組んでいきたいと考えております。興味のある方はぜひご協力ください。

市政レポーター（とまレポ）を募集します

対象 18歳以上（平成8年4月2日以前生まれ）で市内在住の方（高校生、高等専門学校3年生以下、地方公共団体の議会議員、公務員、2期以上の市政レポーター経験者を除く）

内容 「情報発信」の取り組みについて、実際に参加・体験し、意見を提出する ※市長との懇談会を年2回程度予定。懇談の様子は広報紙などで掲載します

募集人員 10人以内（応募多数の場合、選考）

任期 委嘱の日から平成27年3月31日まで

謝礼 5千円（任期終了時に支払い）

要項配布場所 市民自治推進課（HPも可）、勇払・のぞみ出張所、各コミセン、植苗ファミリーセンター

申し込み・詳細 3月31日(月)までに、要項に掲載の必要事項を記載し、直接または郵送（必着）、Eメールで 市民自治推進課 ☎32-6152 ✉ siminjiti@city.tomakomai.hokkaido.jp

もっと利用される ホームページへ

苫小牧市のホームページは、幅広い利用者に、より伝わりやすくなるようにリニューアルし、情報発信ができるようになりました。今後は、これを活用していかに利用してもらえるホームページにしていくのが大切です。

そのためには、情報の素となる政策や事業、イベントに皆さんが関心を持つよう、もっと魅力ある情報を作っていくなければなりません。来るたびに新しい発見がある、そんなページを目指して、誰もが「見やすく」「使いやすい」ホームページづくりと、そこで発信する魅力的な情報づくりをこれからも続けていきます。